

バードストライクガラス

鳥にも人にも、
同じ【見え方】を

本製品は、鳥と人の双方が視認可能なドットパターンにより鳥類の衝突リスク低減を目的として開発されたバードストライク対策ガラスです。

ABC(American Bird Conservancy)／Bird-safe Buildings Alliance Reviewに基づいて設計されており現在はドットパターン(φ5mm／カバー率15%)での試験評価を受けています。(※UVパターン・ストライプでの評価実績はありません)

ドット模様は【室内側からは視認性が低く】・【室外側からはドットが視認可能】。また、本製品はLow-Eガラスとの併用ができるので、強化ガラス・合わせガラスへの対応が可能です。現時点での効果実証は上記海外試験による評価結果のみであり、実建築での施工実績はありません。

ファサードや環境配慮型建築における提案製品として、ぜひご検討ください。



宮吉硝子株式会社 〒466-0059 名古屋市昭和区福江三丁目7番2号

開発1部

TEL／

052-872-2999

Mail／infokenzai@miyakichi.co.jp

建築設計のエンジニア・建築事業

建築家・建築士の方々が描かれたプランを実現するため、ガラス建材のフルオーダーメイドに対応いたします。既製のガラス建材の組み合わせでは実現不可能な設計プランも、オーダーメイドを視野に入れば実現の可能性は大きく広がります。海外の工場での生産を提案させていただく場合は、製造工程から、品質確認、輸入にいたるまでを弊社スタッフが責任を持って管理し、高いクオリティの製品を適正コストで調達するお手伝いをさせていただきます。また施工現場状況に応じて施工機・施工治具の開発もします。

■ FEM 解析例

建材厚向け傘形状ガラス強度検討結果

1. 目的
建材厚に提示する傘形状ガラスについて、強制曲げ(コールドベント)した場合の変位および応力を確認します。
2. 検討ガラス
・ ガラス構成 : 化学強化ガラス
・ ガラス厚み : 1.1mm
3. 検討ガラス図面
4. 検討結果
下図4のガラスを傘形状に強制曲げ(コールドベント)した結果、ガラスの最大発生応力度は下記の通りです。
・ 最大発生応力度 $\sigma \sim 42.3(\text{MPa})$
FEM解析による変位・応力カラー図を次頁に添付します。

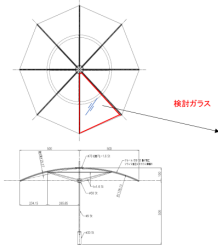


図1 傘形状ガラス図面

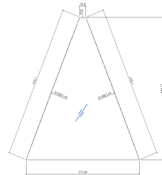
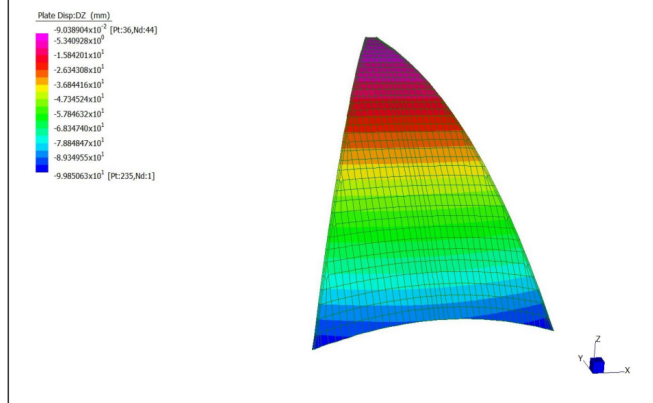


図2 ガラス形状

変位カラー図



■ 施工事例



海外分野 上海宮吉貿易有限公司

現地駐在の日本人スタッフが日本および諸外国向けにガラスをはじめとした、建築金物全般の調達を行います。

日本の品質を満たす優良サプライヤーとの連携により、国内では実現できない意匠や価格を実現いたします。

MIYKICHI GLASS
BUSINESS
FIELD 03